



国際芸術祭あいち2025

灰と薔薇のあいまに

Aichi Triennale 2025:

A Time Between Ashes and Roses

2025年8月26日（火）

国際芸術祭「あいち 2025」芸術大学連携プロジェクト 「アートラボあいちと四芸大による連続個展」 各個展の詳細及び関連イベントのお知らせ



国際芸術祭「あいち 2025」の会期（2025年9月13日（土）～11月30日（日））に併せて、愛知県内4つの芸術大学（愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学、名古屋学芸大学）とアートラボあいちがプロジェクトチームを組み、各大学を卒業・修了後10年以内で今後の活躍が期待されるアーティストを1名ずつ選出し、アートラボあいちにおいて、4つの個展を連続で開催します（出展作家及び展覧会タイトルは2025年7月1日（火）に記者発表済み）。

この度、各個展について以下のとおり詳細が決まりましたのでお知らせします。

会期中には、関連イベントとしてアーティストトークの他、参加アーティストが現在関心を寄せていることや学んでみたいと考えていることを切り口に、ゲストによるワークショップ等を実施します。

1 展覧会詳細

(1) 西川滉都「窓、風、光、またね」

会 期 | 2025 年 9 月 13 日（土）～9 月 28 日（日）

内 容 | アートラボあいちが入る建物は、1933 年（昭和 8 年）に建造され、1957 年以降は愛知県庁大津橋分室として長く利用されてきました。展示室にある特徴的な大きな窓は、建造当時の揺らぎがあるガラスがはめ込まれており、光の加減で様々な表情をみせてくれます。今回の展示では、西川氏がアートラボあいちの展示空間から受け取ったキーワードをもとに、大小 3 つの広さが異なる空間を使って、インスタレーションを展開する予定です。

関連イベント | 西川氏によるアーティストトーク（30 分程度）の後、美術家・映像作家である山城大督氏をゲストに「感受性のワークショップ」（90 分程度、要事前申し込み）を実施します。

日 時：2025 年 9 月 27 日（土）14 時 00 分～16 時 30 分

ゲスト：山城大督（美術家、映像作家）

定 員：15 名程度（要事前申込、先着順、参加無料）

対 象：小学 4 年生以上

申込先：<https://forms.gle/Rie8sVZUPHXtdfZX8>

※アーティストトークのみ参加を希望される方は申し込み不要です。

(2) 山ノ内陽介「太古の残滓（ざんし）をくみ上げる」

会 期 | 2025 年 10 月 4 日（土）～10 月 19 日（日）

内 容 | 山ノ内氏が描く絵画作品には、大きく分けて 4 つのカテゴリがあります。モチーフを具象的に描くもの、色面や幾何学的なモチーフで構成された抽象的な絵画、絵の具で作った薄い膜に図像を描きそれを使って構成された絵画、塑像をつくるように対象を描いた作品。それらは、「何を」「どう」描くのかを考え制作されています。今回の展覧会は、新作を中心に展示します。

※展覧会タイトルを「古代の残滓（ざんし）をくみ上げる」（2025 年 7 月 1 日（火）記者発表済み）から「太古の残滓（ざんし）をくみ上げる」に変更しました。

関連イベント | 山ノ内氏によるアーティストトーク（30 分程度）の後、愛知県美術館学芸員である副田一穂氏をゲストに、美術におけるシュルレアリスムについてレクチャー（90 分程度）を実施します。

日 時：2025 年 10 月 4 日（土）14 時～16 時頃

ゲスト：副田一穂（愛知県美術館学芸員）

定 員：30 名程度（申込不要、当日先着順、参加無料）

(3) 中崎由梨「fill the space」

会 期 | 2025 年 10 月 25 日 (土) ~11 月 9 日 (日)

内 容 | 中崎氏は、主に厚手の透明のビニールシートを支持体に絵画作品を制作しています。言葉では形容し難い、日常生活の中での出来事やその時の気持ち、ふと目に止まった風景や残像、今みえているものと過去の記憶など、さまざまなものが重なり合うような作品を描いています。今回は、アートラボあいちの展示空間に合わせ、大小異なるサイズの絵画作品を展開するほか、新たな試みとして絵画作品の展示に光を用いることや立体作品の展示を予定しています。

関連イベント | 詳細が決まり次第、公式サイトにてお知らせします。

(4) 川西りな「答えのない自由に、答えを描く」

会 期 | 2025 年 11 月 15 日 (土) ~11 月 30 日 (日)

内 容 | 川西氏は、絵画と絵画ではないものの境目を、自身の制作において発見し定義づけることを目的に絵画制作を続けています。今回の展示では、これまで取り組んできた極端に奥行きのある絵画のシリーズをさらに発展させた作品を 2 つの展示室を使って展示します。また、最も広さのある展示室では、小作品を中心に組み合わせ、空間をゆったりと使ったインスタレーションを展開する予定です。

関連イベント | 詳細が決まり次第、公式サイトにてお知らせします。

2 開催会場

アートラボあいち

(名古屋市中区丸の内三丁目 4 -13 愛知県庁大津橋分室 2 階、3 階)

3 開館時間・休館日

開館時間 | 11:00~19:00

休館日 | 月曜、火曜 (祝日の場合は開館、直後の平日が休館)

4 主催

国際芸術祭「あいち」組織委員会

愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学、名古屋学芸大学

5 助成

文化庁

[展覧会・会場に関する問合せ]

アートラボあいち（休館日：月曜日、火曜日（祝日の場合は開館、直後の平日が休館））

TEL・FAX：052-961-6633

Email：ala@aichitriennale.jp

URL：https://aichitriennale.jp/ala/

[本事業に関する問合せ]

国際芸術祭「あいち」組織委員会 事業担当

TEL：052-971-0611（平日 9:00～17:00）

[取材・掲載に関する問合せ]

国際芸術祭「あいち」組織委員会 広報担当

TEL：052-971-6182（平日 9:00～17:00）FAX：052-971-6115

Email：press@aichitriennale.jp